

第3章

計画の基本的な考え方

◆区がめざす姿

区では、区政運営の最も基本となる考え方をまとめた「大田区基本構想」を策定しました。基本構想では、区の主役である「区民」、生活の舞台である「都市」、区を支える様々な「地域や区民相互の関係」に視点を置き、3つの基本理念を掲げ、この基本理念のもとに、20年後の区のあるべき姿を表した将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」を掲げています。

◆区がめざす男女共同参画社会

平成28(2016)年3月に策定した前プランでは「誰もが認め合い、笑顔つながるまち おおた」を基本理念に各種施策を推進してきました。本プランの策定にあたっては、この理念を継承しつつ、基本構想に準じて「区民」「地域や区民相互の関係」に視点を置き、区民に広く浸透するプランをめざして、基本理念を掲げます。

基 本 理 念

誰もが認め合い、笑顔つながるまち おおた

～おおたの男女共同参画社会をめざして～

男女共同参画社会の実現には、区民一人ひとりの人権を尊重する意識が欠かせません。特に配偶者暴力は、重大な人権侵害であり、被害者個人の尊厳を傷つけるだけでなく、男女共同参画社会の実現を妨げるものです。人権尊重の意識づくりに向けて、皆が人として認め合うことが大切です。

さらに、男女が共に自分の決めたステージで活躍するだけでなく、仕事と子育てや介護などを両立し、毎日をいきいきと暮らしていくことで、区民一人ひとりが輝いていきます。

区民が、性別による固定的な役割にとらわれず、共に考え、支え合い、誰もがお互いを認め合うことが必要です。そして、誰もが活躍できる環境を整え、そこに住む区民が輝き、区民一人ひとりが笑顔になることで、次世代に希望をつなげます。